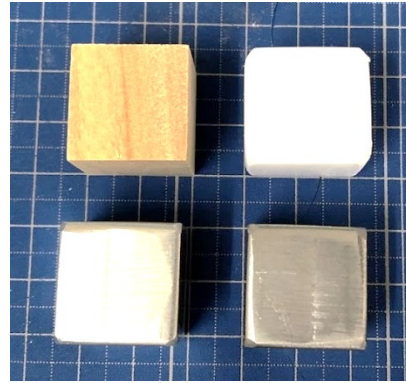
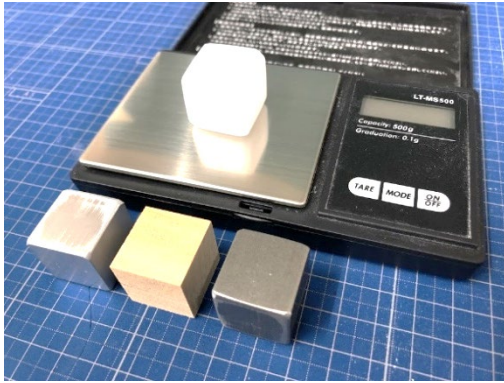


小学校3年生

物と重さ (いろいろな物の重さくらべ)



単元 小学校3年生 物と重さ

目標 体積が同じでも物によって重さは違うことがあることを、実感を通して理解することができる。

<実験にあたって> 班で行う

<材料・1実験用> プラスチック (ポリアセタール樹脂) (2cm角)、木 (アガチス材、2cm角)、アルミニウム (A6303、2cm角)、鉄 (SS材、2cm角)、電子天秤

実験の流れ 45分

【導入】 同じ大きさでも、物の種類が違くと重さは違うのか？

4つの物の材質を予想する。身の回りで使われているのを見たことがあるか？

【実験1】

- ・4つの物を、手で持って比べ、重さを予想して順番に並べる。
- ・最も重いものと、軽いものをワークシートの両端に置いて、残りの2つのものがどちらに近いか 予想して置く (印をつける)。他の人と比べてみよう。

【実験2】

- ・最も重い・軽いと予想した物の重さを天秤で量って、ワークシートに書き込む (参考に、ワークシートの目盛の真ん中の重さ (一番重い物と軽い物の重さを足して2で割った数) を計算して書いておく)。
- ・残りの2つの重さを量る。(数値をワークシートに書く)。2つの物の重さは予想したより重かったか？軽かったか？話し合ってみよう。

【まとめ】 体積が同じでも、物によって、重さはちがう

ワークシート例

